

業績説明会資料

新中期経営計画(2011-2013)

2011年5月26日

 **日油** 株式会社

バイオから宇宙まで



本日の報告内容

- 前中期経営計画(2010中計)のレビュー
- 新中期経営計画(2013中計)概要

前中期経営計画(2010中計)のレビュー

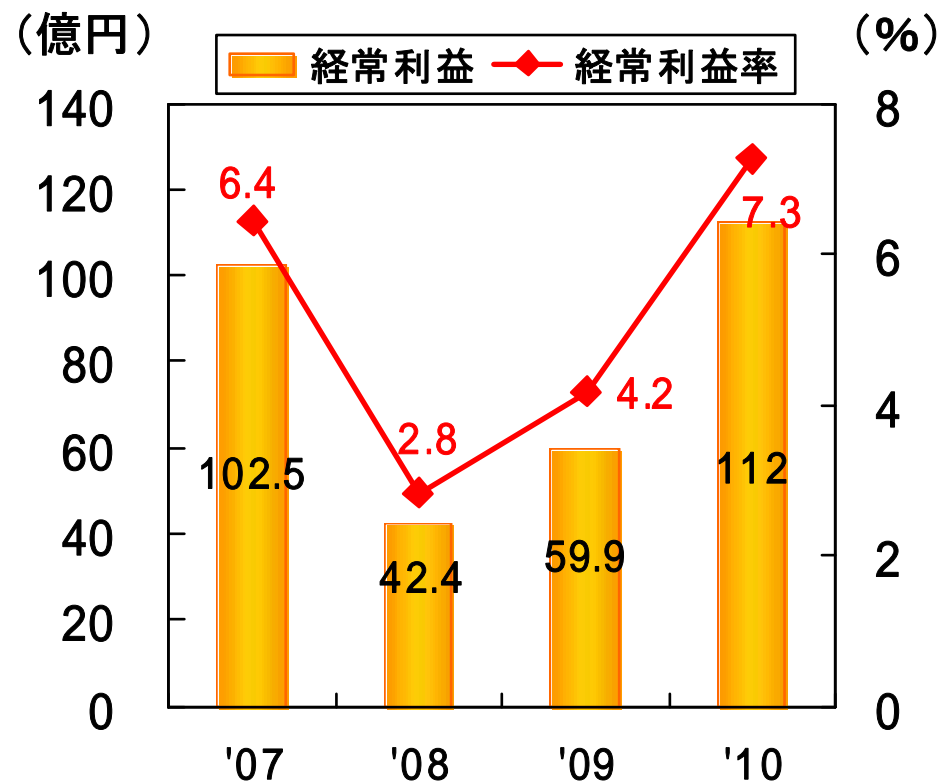
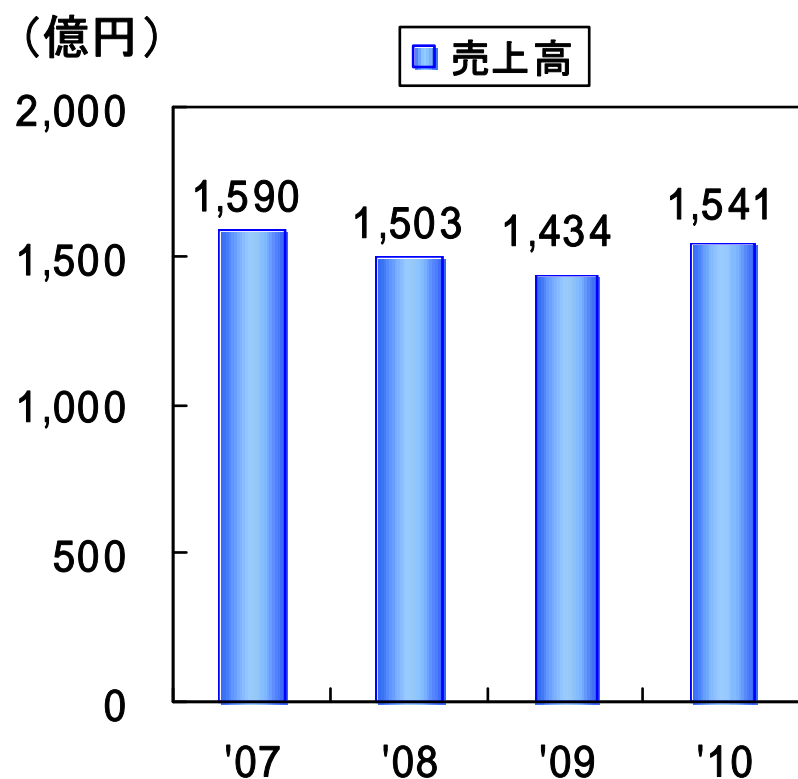
2010中計実績

(単位:億円、%)

	07年度 実績 (08/3期)	08年度 実績 (09/3期)	09年度 実績 (10/3期)	10年度 実績 (11/3期)	10年中計 最終年 計画値
売上高	1,590	1,503	1,434	1,541	1,820
営業利益	100	36	56	106	—
経常利益	102	42	60	112	155
売上高経常利益率	6.4	2.8	4.2	7.3	8.5
ROA	3.5	1.4	2.2	4.4	4.5
ROE	6.9	2.7	4.1	7.8	8.5

- ・08年度:リーマンショック、需要激減、原燃料価格高騰、円高の進行
- ・09年度:生産性の向上、不採算品の整理統合、原燃料価格安定
- ・10年度:景気浮揚策、新興国の成長、需要回復、生産性の向上

売上高、経常利益および売上高経常利益率の推移



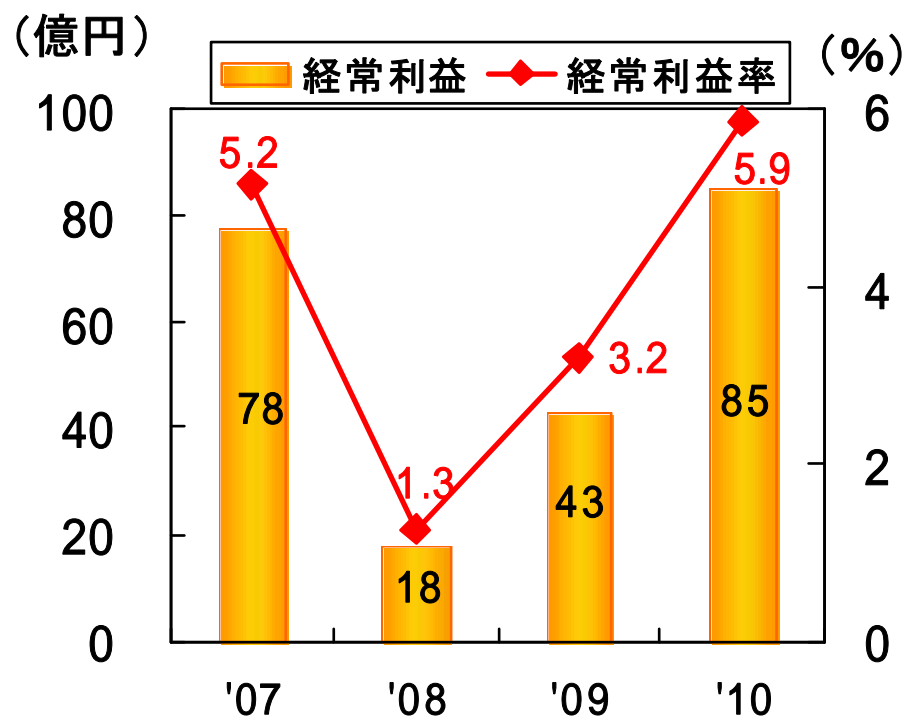
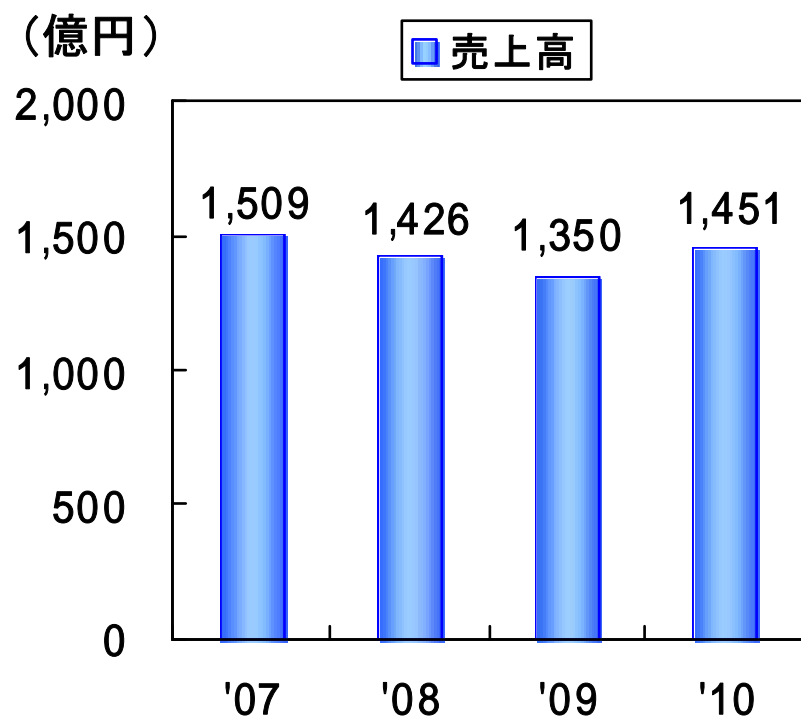
基幹事業部門:実績

【結果】

- ・収益基盤を着実に強化
- ・リーマンショック以前の利益水準に回復

【課題】

- ① 製造業の海外シフト加速
- ② 原燃料価格の高値安定
不採算品の整理・統合



基幹事業部門＝油化・化成・化薬・食品・機能フィルム・防錆

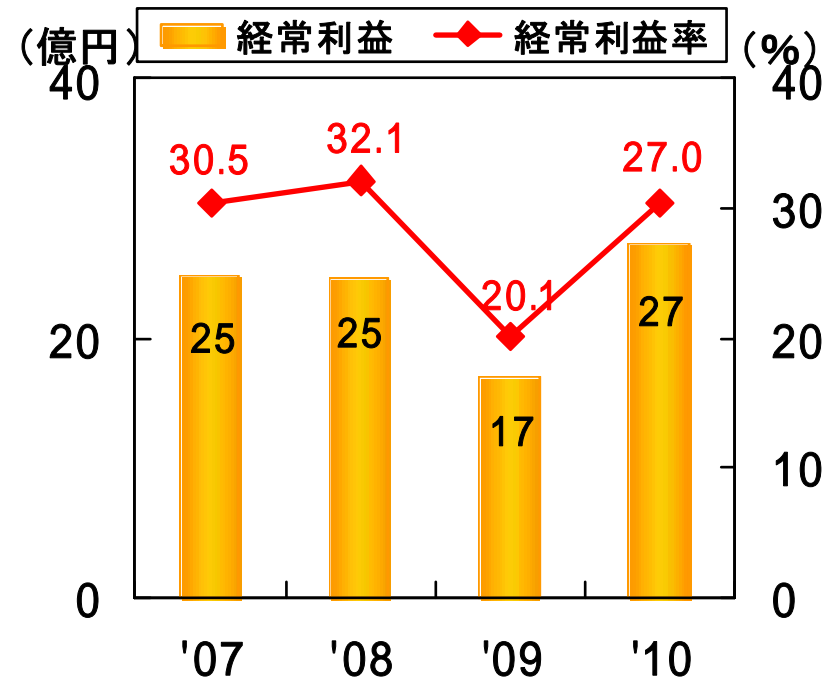
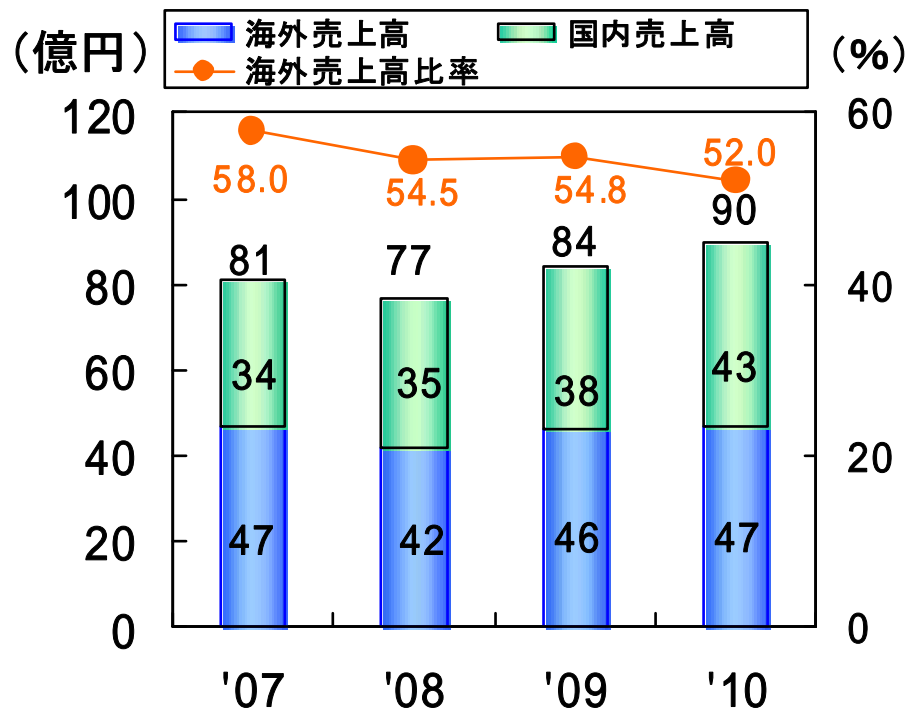
重点事業部門:実績

【結果】

- ・円高進行
- ・不況による開発遅延(ユーザーサイド)
- ・海外売上数量増加

【課題】

- ライフサイエンス分野の競合激化
- ②電子材料のライフサイクルへの対応
- ③新規ユーザー発掘の加速



重点事業部門＝ライフサイエンス、DDS、電材

新中期経営計画(2013中計)概要

日油グループの目指す分野

ライフサイエンス分野

電子・情報分野

環境・エネルギー分野

新型ワクチン用材料

生体適合材料

医薬用修飾剤

再生医療用材料

医薬用安定剤

化粧品用材料

アイケア製品

医療用栄養食

健康食品

食用油脂

脂肪酸誘導体

(メタ)アクリル酸誘導体

有機過酸化物

EO・PO誘導体

防衛用推進薬

産業用爆薬

RFID用タグ

光機能性材料

レジスト材料

ハイブリッド材料

機能フィルム

Liイオン電池用
電解質材料

液晶用OC材

電解液用材料

トナー用添加剤

機能性エラストマー

固体Liイオン電池

花粉抑止剤

防錆処理剤

防曇塗料

冷凍機用潤滑剤

海洋開発機器

コア技術

新技術の開発

既存製品

新規開発品

次世代新製品

日油グループの目指す姿

－ ビジョン(ありたい姿)－

ライフサイエンス、電子・情報、環境・エネルギー、3分野において
独創性のある製品を提供し続けることによって人と社会に貢献し、
持続的に成長・発展する企業グループ

－ 目 標－

	2010年度実績		2013年度計画		2016年度目標
売上高	1,541億円	→	1,700億円	→	2,000億円
経常利益	112億円	→	145億円	→	200億円

日油グループを取り巻く事業環境

新興国の成長
(中国・アジア市場)

資源価格の高値安定

日本経済の成熟

製造業の
海外シフト加速

国際基準対応

2013中計 想定事業環境

需要動向 国内：成長はゆるやか

海外：新興国は高成長を維持

		2010年度 (実績)	2013中計 (想定)
パーム油価格 (FOBマレーシア)	US\$/MT	870	1,135
国産ナフサ価格	円/KL	47,500	56,000
為替レート	円/US\$	86	85
	円/EUR	113	110

2013中計の基本方針

①技術開発力の強化

②海外展開の加速

③収益基盤の強化

④経営システムの
グローバル化

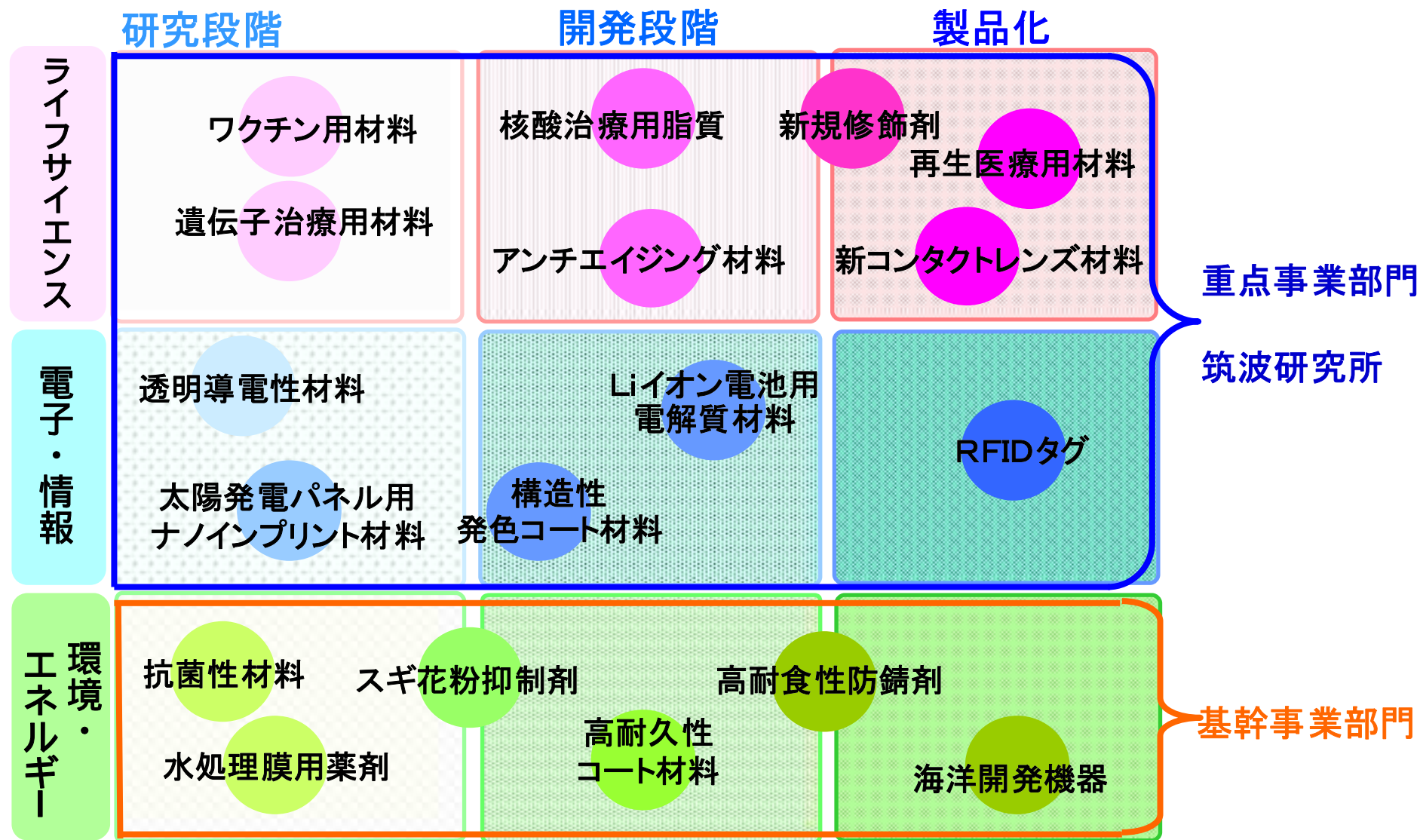
①技術開発力の強化

重点施策

- (1) ライフサイエンスおよび電子・情報分野の研究開発を加速するため、筑波研究所の戦力をこの2分野へ集中
- (2) 研究開発への資源投入をさらに強化
- (3) 海外を含む産官学との連携・技術導入を促進
- (4) M&Aによる開発力強化・開発期間短縮

①技術開発力の強化

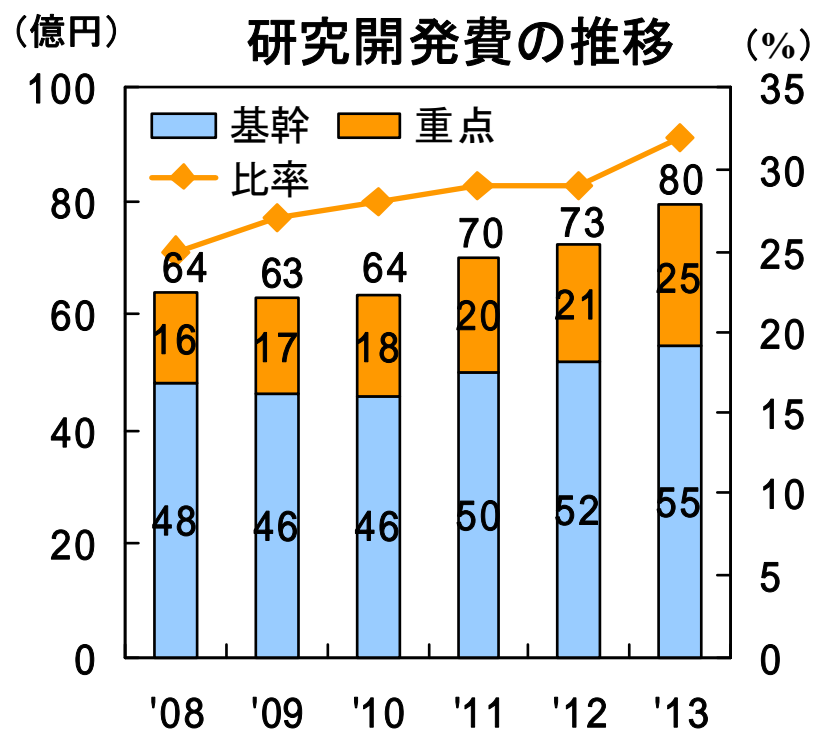
次世代を担う新アイテム



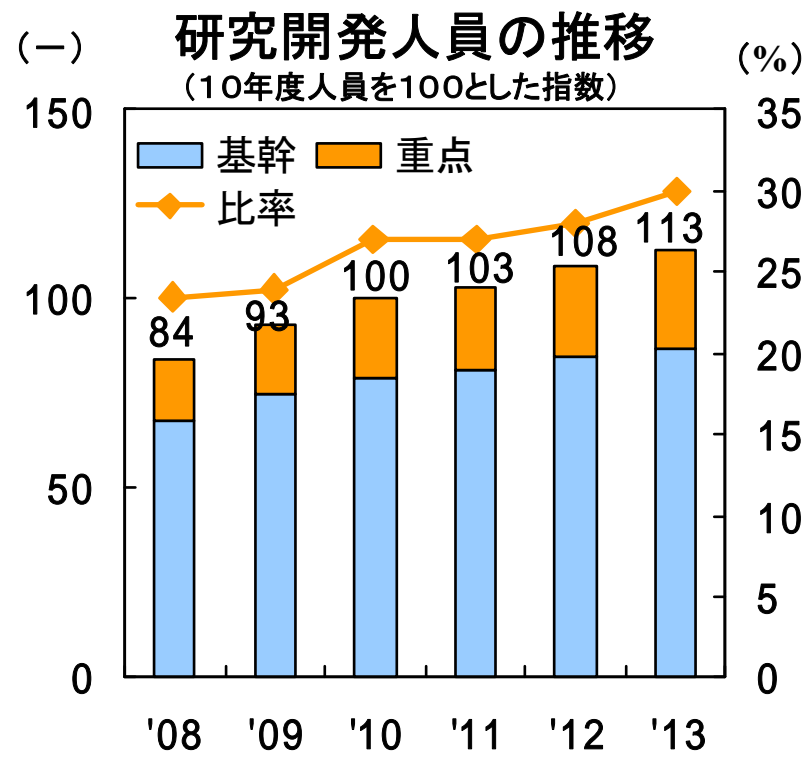
①技術開発力の強化

2013中計期間における研究投資

	2010中計実績	2013中計計画値
研究開発費	191億円	223億円 (3年間累計)



'10 '13伸長率 **重点事業部門 : 139%**
基幹事業部門 : 120%



'10 '13伸長率 **重点事業部門 : 120%**
基幹事業部門 : 111%

①技術開発力の強化

産官学との連携・技術導入例

関係先	概要	プレスリリース
《共同開発》		
東京大学、ナノキャリア(株) (株)東京大学TLO	遺伝子治療用ポリマーミセル型キャリアの 独占ライセンス契約締結	2009年12月
九州大学	先端融合医療領域レドックスナビ研究拠点への参加 遺伝子治療用高分子ミセル型キャリア開発	2010年2月
東北大学	国家プロジェクト「超ハイブリッド材料技術の開発」	—
京都大学、東北大学、三重 大学、産業技術総合研究所	国家プロジェクト「マイクロリアクタによる協奏的反応場 技術」(マイクロ化学プロセス技術研究組合への参加)	2010年5月
《技術導入》		
ENZON社 (米国ニュージャージー州)	同社の活性化PEG特許(全28件)の、ライセンス契約締 結	2010年3月
《新製品》		
SAVIENT社 (米国ニュージャージー州)	FDA認可の製剤(痛風治療薬)に使用する活性化PEG の供給契約締結	2010年9月

②海外展開の加速

重点施策

(1) 営業人員の増員・育成

13年度までに対10年度(85人)2割増強

(2) 海外研究開発拠点の増強

北米、欧州

(3) 海外での供給能力増強

中国・アジア、北米、欧州

②海外展開の加速

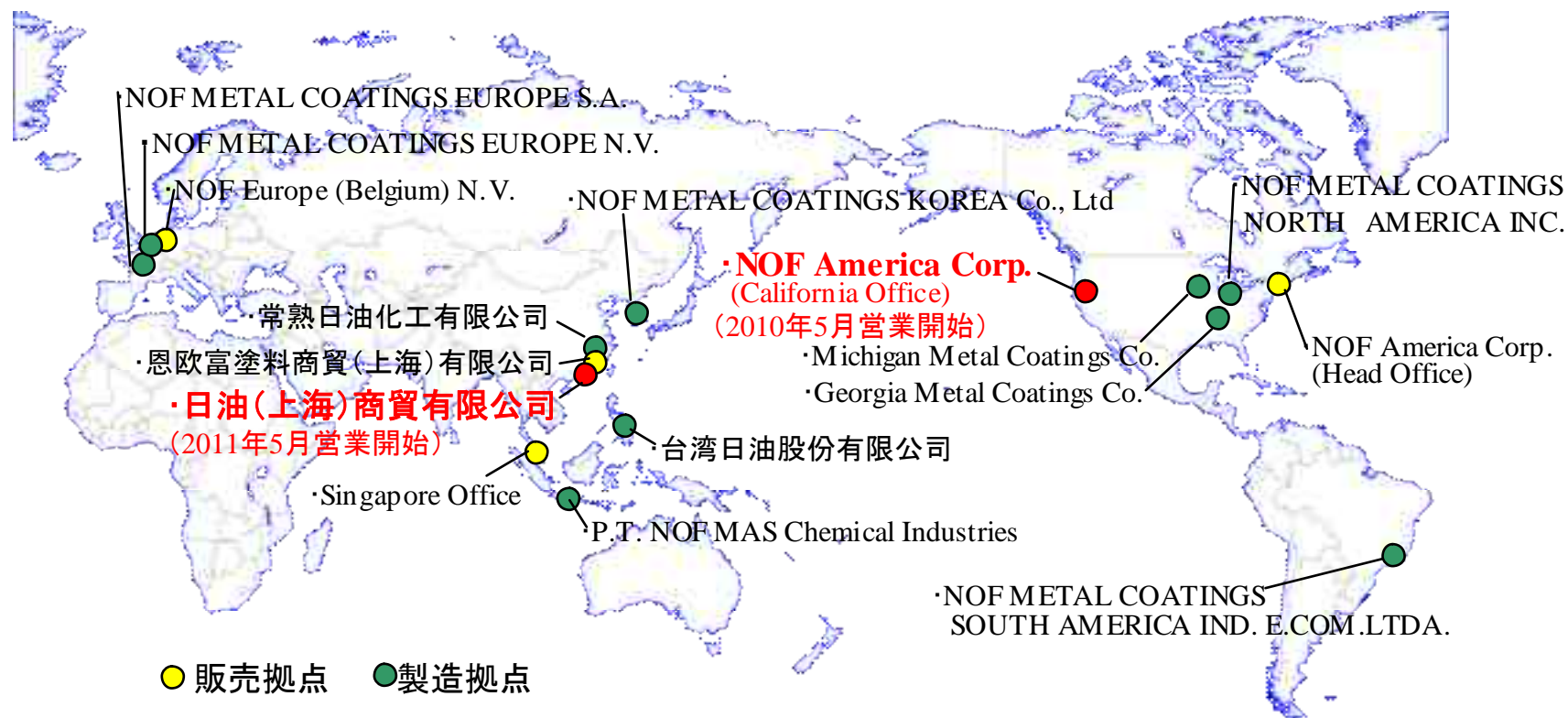
海外向け拡販製品

分野	商品	市場
ライフサイエンス	化粧品用:機能性素材	中国・韓国
	医薬用:活性化PEG・新規修飾剤	欧米
	医薬用:核酸治療用脂質	欧米
	コンタクトレンズ用:レンズ素材	欧米
電子・情報	薄型テレビ用:機能フィルム	中国・韓国
	液晶ディスプレイ用:オーバーコート剤	中国・韓国
	航空機部品用:RFIDタグ	欧米
環境・エネルギー	家電用:環境対応型冷媒用潤滑油	中国
	太陽発電パネル用:樹脂用架橋剤	中国
	自動車部品用:クロムフリー防錆剤	中国
	自動車部品用:高性能・省エネ型防錆剤	欧米
その他	合成樹脂用:有機過酸化物	中東

②海外展開の加速

現在の海外拠点

朱記：2010年度新設拠点



②海外展開の加速

海外供給能力増強計画

常熟日油化工有限公司・日油尼崎工場に新プラントを増設

製 品：脂肪酸エステル（エアコン用冷凍機油他）
増産能力：2万トン／年

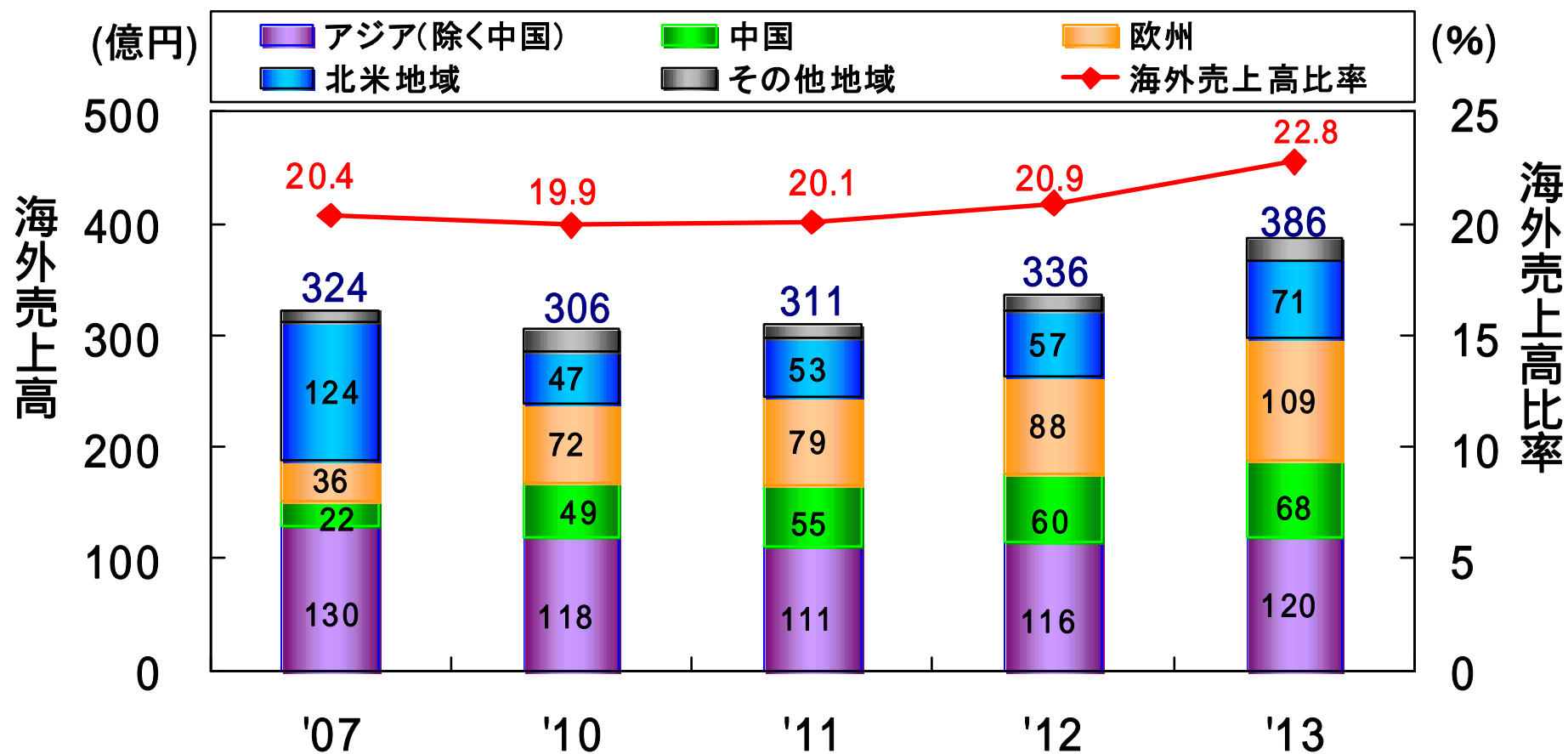
常熟日油化工有限公司

日油ニ崎工場



②海外展開の加速

海外売上高実績・計画



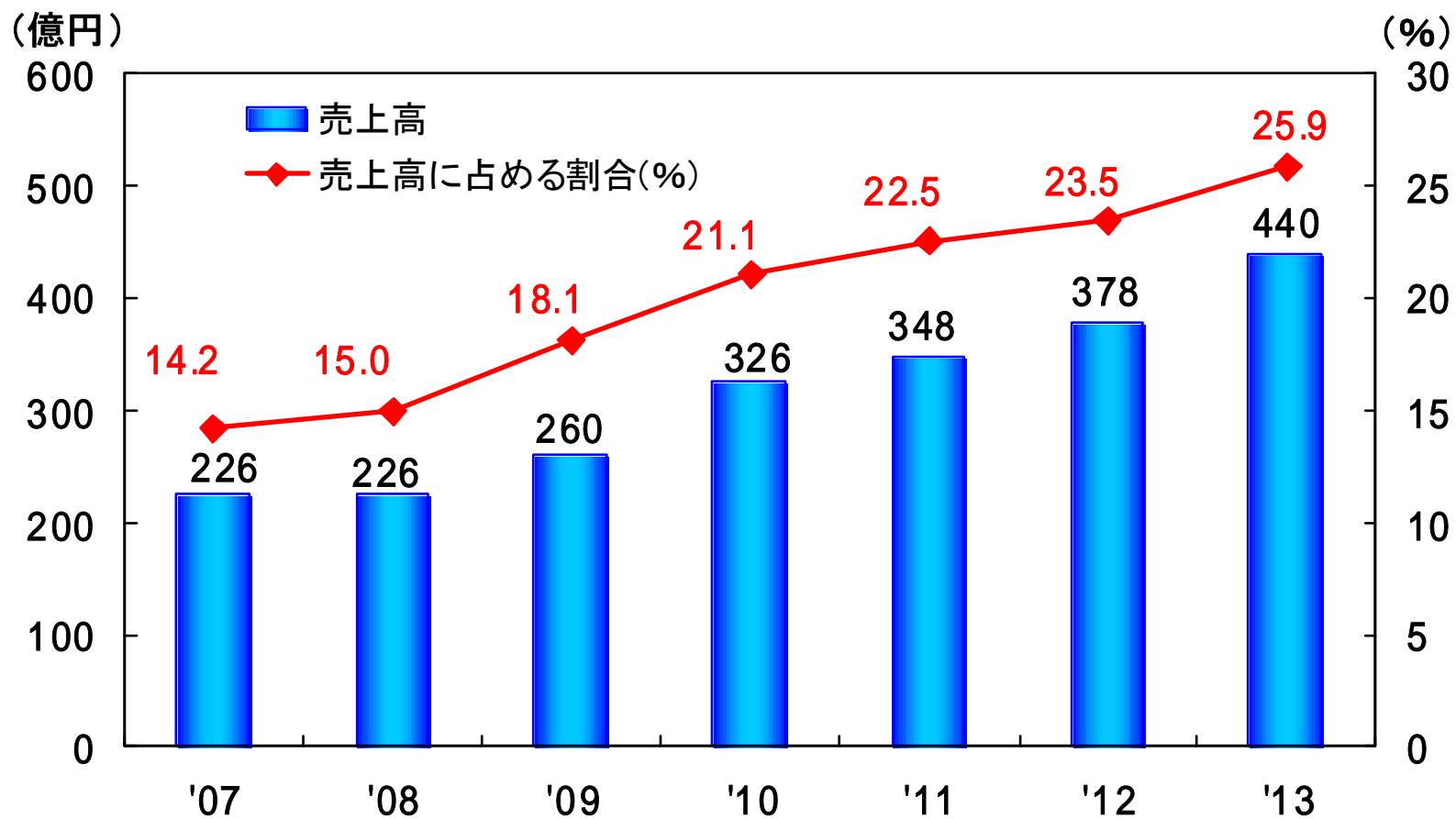
③収益基盤の強化

重点施策

- (1) 高付加価値製品の拡販
- (2) 生産性の向上 (VA・VE)
- (3) 事業・製品の選択と集中

③収益基盤の強化

高付加価値製品売上高の実績・計画



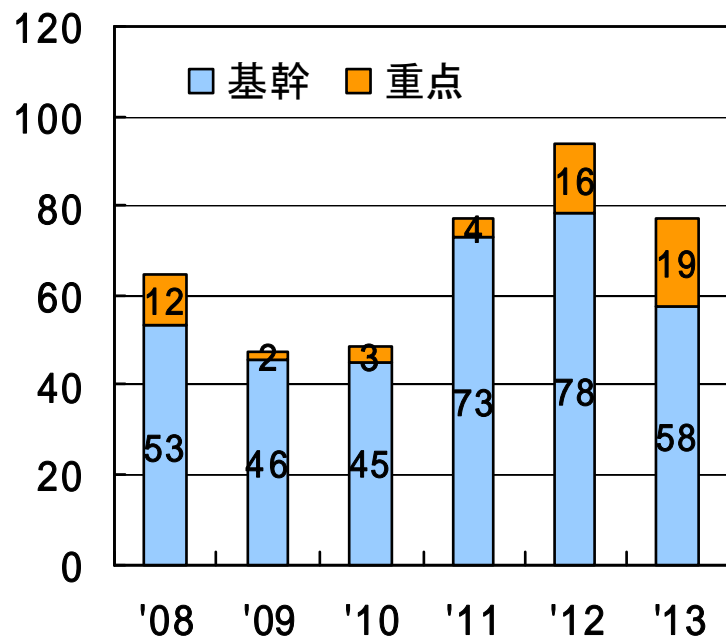
③収益基盤の強化

2013中計期間における設備投資

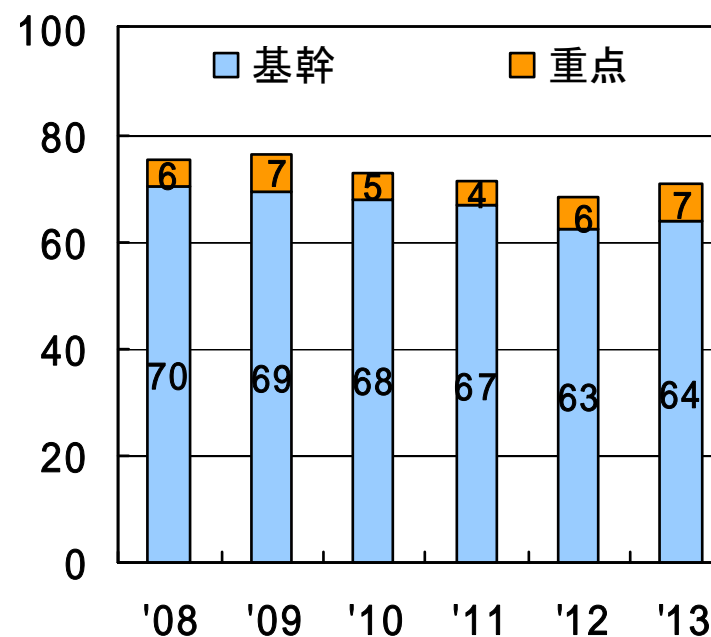
	2010中計実績	2013中計計画値
設備投資額	162億円	248億円
減価償却費	225億円	210億円

(3年間累計)

(億円) 設備投資額

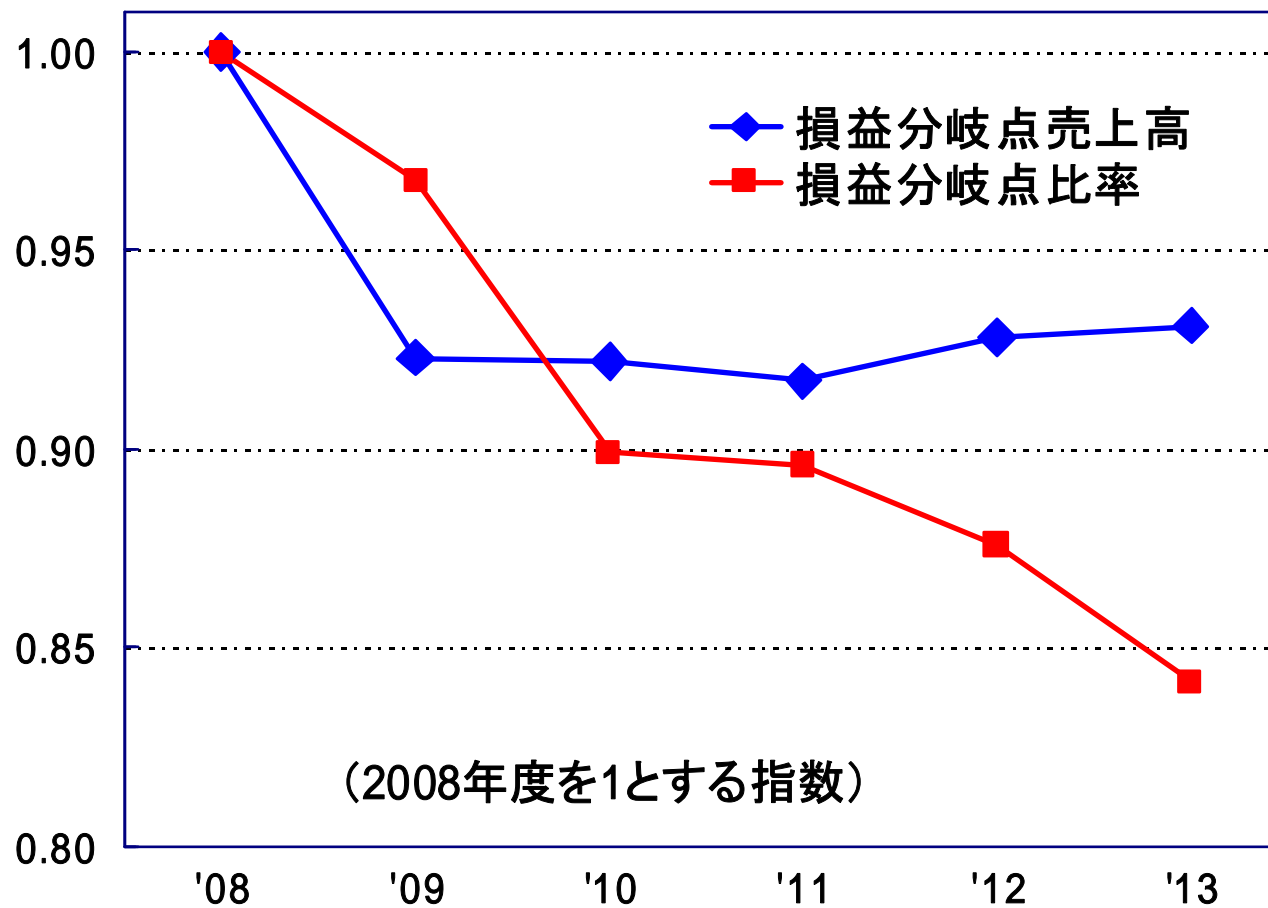


(億円) 減価償却費



③収益基盤の強化

生産性



④経営システムのグローバル化

人事および会計・法務・特許など、
グローバル基準による経営システムの構築

重点施策

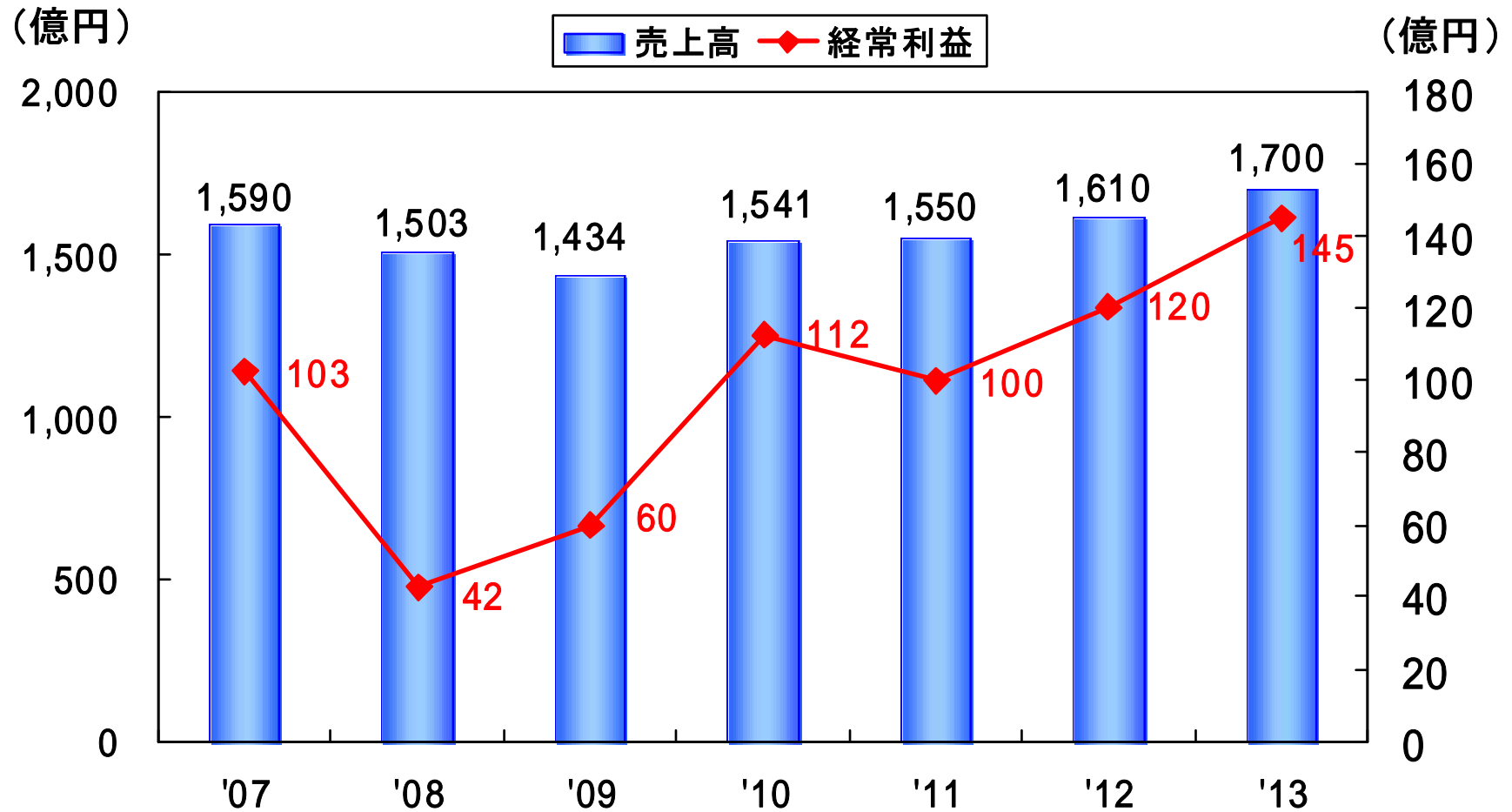
- (1) グローバル化に対応した人材育成
- (2) 国際法務、国際特許等の対応強化
- (3) 国際財務報告基準(IFRS)への適応準備

国際的なM&A・技術提携を円滑に展開するための基盤を構築

2013中期経営計画 計画値

	2010年度実績	2013中計計画値	2016年度目標
売上高	1,541億円	1,700億円	2,000億円
経常利益	112億円	145億円	200億円
売上高経常利益率	7.3%	8.5%	10%
ROA	4.4%	5.1%	—
ROE	7.8%	8.2%	—

業績推移



- ・本資料はあくまで弊社をより深く理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて弊社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。

お問い合わせ先 : 日油株式会社 経理部 (IR室 金万、根岸)
住 所 : 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
電 話 : 03-5424-6651
F A X : 03-5424-6803
ホームページ : <http://www.nof.co.jp>